

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	社会保障制度論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1学年		学期及び曜時間	後期	教室名	202,203
担 当 教 員	向井洋江	実務経験と その関連資格	三田市社会福祉協議会ソーシャルワーカー・豊中市生活相談員・渋谷区基幹型支援センター長・ソーシャルサポート灯合同会社代表等 社会福祉士・主任介護支援専門員			
《科目目標》						
社会保障制度のしくみを知り、人々の健康な生活との関連を理解する。						
《成績評価の方法と基準》						
【評価方法】終講試験90%、小テスト10%						
【評価基準】優:80点以上、良:70点以上80点未満、可:60点以上70点未満、不可:60点未満						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
ナーシンググラフィカ 16巻 社会福祉と社会保障 メディカ出版 各市町の発行する福祉におけるパンフレット 新聞記事など						
《授業外における学習方法》						
4回程度理解度確認するためのチェックテスト(小テスト)を実施するので学習内容を復習して臨むこと						
《履修に当たっての留意点》						
対象の健康な暮らしを社会的に支える仕組みについて学習する。各授業において事例をとおして理解する。社会学、公衆衛生学、社会福祉論、関係法規、地域包括ケアシステム論の学習内容と合わせて理解する。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会保障の意味を理解し、看護師として理解し活用できるようにする。	・メディカ出版「社会福祉と社会保障」 ・プリント	新聞やテレビなど関心を持って傾聴する。	
		各コマにおける授業予定	日本国憲法第25条の理念を考える。現代社会の変化を事例をとおして学び、社会保障のかたちを知る。			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	公的扶助を学び、貧困や低所得について理解できるようにする。生活保護制度のしくみを学び看護業務に活用できるようにする。	・メディカ出版「社会福祉と社会保障」 ・プリント 小テスト	自分自身の暮らしの中で、おこりうる生活問題について考察する。	
		各コマにおける授業予定	貧困と低所得の概念を自分自身の暮らしの中から考えてみる。公的扶助とは何か、なぜ必要か、さまざまな事例の中で紹介する。生活保護制度のしくみを学び看護業務に活用できるようにする。小テストの配布			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護保障の社会的背景と歴史を学び、介護ニーズについて理解する。	・メディカ出版「社会福祉と社会保障」 ・プリント 小テスト	介護ニーズとは何かを新聞記事など集めてみる。	
		各コマにおける授業予定	高齢化や社会的背景により介護ニーズの増加の意味を、テキストの表を使いながら考える。また、介護保障の歴史について紹介する。小テストの配布			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護保険制度の概要を学び看護業務に活用できるようになる。	・メディカ出版「社会福祉と社会保障」 ・プリント	介護保険が必要な場面を身近なところでもらえてくる。	
		各コマにおける授業予定	介護保険制度の概要を学び看護業務に活用できるようにする。基本理念をとらえる。保険者・被保険者・要介護認定など言葉の意味を正確に知る。			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療保障の沿革を学び、我が国の医療保障制度について理解	・メディカ出版「社会福祉と社会保障」 ・プリント 小テスト	自分自身の暮らしの中で、おこりうる医療問題について考察する。	
		各コマにおける授業予定	我が国の医療保障の特徴とアメリカとの違いを知る。テキストの表を使いながら医療保障の歴史の要点を押さえる。国民皆保険のしくみについても理解する。小テストの配布			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	具体的な医療保障制度の種類と保険診療のしくみを理解する。	・メディカ出版「社会福祉と社会保障」 ・プリント	自分自身の暮らしの中で、おこりうる医療問題について考察する。
		各コマにおける授業予定	健康保険と国民健康保険・保険者と対象者などテキストの表を使いながら理解する。また、看護の業務において、入院時の療養の給付や食事第・高額療養費など事例をとおして理解する。		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	これまで学習した社会保障制度をふりかえる	・メディカ出版「社会福祉と社会保障」 ・プリント 小テスト	グループワークで検討するので全体を復習しておく。
		各コマにおける授業予定	看護業務において必要な考え方をグループワークする。		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	終講試験		
		各コマにおける授業予定	終講試験		
第9回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第10回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第11回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第12回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第13回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第14回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第15回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			